

大作戦レポート

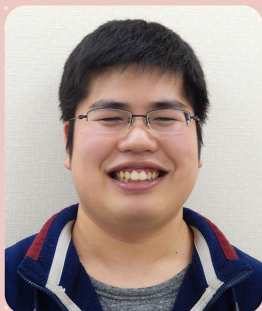


みんなでいっしょに
大作戦



半田市では「みんなでいっしょに大作戦」を合言葉に、市民のみなさんと力を合わせて、より住みやすいまちにしていこうことを目指しています。このコーナーでは、さまざまな取り組みをされている市民のみなさんの顔とともに、その取り組みの様子をお届けします。

主役はきみだ!! 知多半田駅前を100倍楽しむ冬



はんだにぎわい
プロジェクト実行委員
市野 智之 さん
(日本福祉大学3年生)

12月5日から7日まで、僕たち日本福祉大学の学生と市民活動団体、クラシティ半田、ランブリングタウン商店街が一緒になり、クラシティ半田とおおまた公園でイベント「主役はきみだ!! 知多半田駅前を100倍楽しむ冬」を開催しました。

これは、僕たち学生が「クラシティ半田で学生主体のイベントを開催し駅前を元気にしたい」と知多半田駅前地域円卓会議で提案し、地域の方々と協力して実現しました。

当日は、僕たち学生の企画したコンサート、ダンボール迷路、手延べ麺作り体験、市民活動団体によるイベントや物産展、よしもと芸人のお笑いライブなど、来場者にさまざまな催しを楽しんでいただきました。

子どもたちを含む多くの方に楽しんでもらったので、この企画はとても良い経験になりました。後輩たちにも引き継いでいってほしいと思います。



▲子どもたちが手延べ麺作りを体験しました



▲日本福祉大学の学生が熱唱しました

レポート2

亀崎の子どもたちの「家族の絵」が走ります!

11月24日、亀崎の子どもたちが描いた「家族の絵」で装飾された愛知海運㈱のトレーラーがお披露目されました。

この取り組みは、家族の絆の大切さを題材にして地元小学生が描いた182人分の絵を、潮干町を発着する木材チップ輸送トレーラーにまとわせて、道行く人や運転手に和んでもらおうと企画されたものです。

だし丸くんなど、半田市の観光PRイラストも後部に装飾され、ほぼ毎日岐阜県可児市との間を往復します。トレーラーを見かけたら、安全に注意しながら絵をご覧ください!



▲お披露目会後の撮影会 (神前神社にて)